

復職支援講習会Ⅱ

[重要なお知らせ]

1. コロナウイルス感染拡大防止目的により、参加申し込み者のみが視聴できるYouTubeの限定公開システムを用いたオンラインによるセミナー開催となります（*オンライン環境がない方は会場参加可）。

2. **本研修会は東京都保健医療局からの委託事業となっております。**

つきましては受講対象者は以下の方に限ります。

- 東京都歯科技工士会会員
- 学生
- 東京都内在住または在勤の歯科技工士

[申込開始日]

- 東京都歯科技工士会会員 : 12月28日(木) AM10時～
- 学生・東京都内在住または在勤の歯科技工士 : 12月30日(土) AM10時～

*受付開始日前のお申し込みは無効といたします。

[申込方法]

① 参加希望者は申込用二次元コード、もしくは東京都歯科技工士会のホームページからお申し込みください。

ホームページURL: <https://www.to-ginet.com>

② 上記オンライン申込をされますと登録したメールアドレスに自動返信されますのでご確認ください。

*定員になり次第締切といたします。

[LINE公式アカウント登録のお願い]

緊急連絡、変更&追加報告をスムーズにさせるために都技では試験的にLINE公式アカウントを設けましたのでLINEを使用されている方は、是非とも登録をお願いいたします。

[お問い合わせ]

一般社団法人 東京都歯科技工士会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F
e-mail: togi-info@to-ginet.com



申込用



都技LINE公式
アカウント二次元コード

都技生涯研修

2023年度
復職支援講習会Ⅱ

オンラインセミナー

これからの義歯界に 必要な信念と術式

岩城 謙二 先生・相澤 正之 先生



Tokyo master course Science Lecture

[開催日時]
2024年 1月28日(日)

入室 12:40

開始 13:00 → 終了 17:00

オンラインセミナー

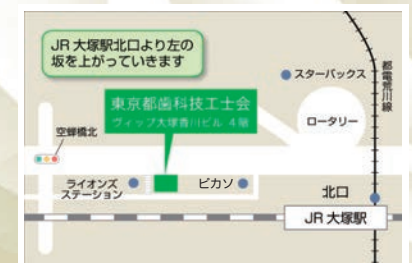
定員 80名 参加費 無料

会場受講

定員 10名 参加費 無料

場所 東京都歯科技工士会 研修室
東京都豊島区北大塚2-2-10 ヴィップ大塚香川ビル4F

※配信は別会場より行われるため、
講師は会場にはおりません。



一般社団法人 東京都歯科技工士会

これからの義歯界に必要な信念と術式

デンチュリスト（義歯の診療も行える歯科技工士）制度のない日本において、義歯の製作にあたり歯科医師と歯科技工士が良好な関係であることが重要なのは誰の目にも明白であろう。が、しかし現実にはそのような環境で仕事ができる歯科技工士はまだ少数である。そこには日本の保険制度の問題があることも否定できない。

私はまず歯科医師とコミュニケーションをとることに対し尽力し、そして診療をサポートするために立ち合い技工を始めた。そこで患者と face to face の関係を得ることで自分の仕事のやりがいをあらためて感じることができるようになった一方、“入れ歯だから…”とあきらめている患者が多いことも知った。

そういった患者の真の要望を叶えるために、私はパートナー歯科医師とともにBPSエステティックデンチャー®を開発するに至った。製作のステップに関してはチェアサイド、ラボサイドともに極力システム化し、私一人の職人技とならないよう配慮している。実際の臨床に関しては歯科医師の相澤正之氏に話をしてもらう予定である。

今回多くの歯科技工士が抱えているであろう葛藤に対し、私が今まで行ってきたチャレンジをお話することでわずかでも光明を見出すことができることを期待しながら、現在良好な関係を築いている歯科医師への立ち合い技工において、歯科技工士が咬合器上だけでなく口腔内で観察するポイントや、まだまだ進化途中であるBPSエステティックデンチャー®の現在地についてもお話をさせていただく。

デジタル化の時代になったとしてもアナログの技術や人とのコミュニケーションが重要であることに変わりはなく、患者の笑顔のために貢献できる歯科技工士という素晴らしい職業の過去と現在、そして未来について皆さんと語り合いたいと思う。

【岩城謙二】

■講師略歴

岩城 謙二 [いわき けんじ]

●Japan Plate Denture Association（有床義歯学会）指導技工士
略歴

- 1971年 東京生まれ
- 1994年 日本歯科大学付属歯科専門学校卒業
- 1996年 同専攻科铸造床卒業
- 2000年 I.D.T.デンタルラボラトリー開設
- 2003年 BPS認定技工士取得
- 2007年 BPS世界コンテスト 世界第1位受賞
- 2010年 Ivoclar Vivadent 本社（リヒテンシュタイン公国）BPS修了
- 2012年 チューリッヒにてGerber Denture Course 修了
- 2013年 チューリッヒにてGerber Registration Technique 修了
- 2014年 Ivoclar Vivadent BPSテクニカルインストラクター
- 2016年 (株)Dental Labor IDT 開設
- 2016年 日本歯科大学東京短期大学非常勤講師
- 2017年 Ivoclar Vivadent 本社（リヒテンシュタイン公国）Digital Denture 修了

主な著書

- 「匠」『歯科技工』歯歯薬出版、2012年8月号、P857～P864
- 「義歯の長期安定性を求めたデンチャーベースカラーリング技法の提案」歯歯薬出版2012年9・10月号、P983～P1125
- 「MASTERPIECE」生きた義歯を作る』『QDT』クインテッセンス出版 2015年2月号、P77～P84
- 「機能的義歯製作システムとGerberメソッドの融合」『歯科技工』歯歯薬出版 2015年7月号、P864～P873
- 「BPSによる総義歯制作術式を再考する」『ZERO』永末書店 2015～2016年春夏秋冬号、P32～P43/P24～P32/P48～P58/P58～P71
- 「下顎義歯の吸着を可能にする総義歯臨床の実際」『補綴臨床』歯歯薬出版 2015年11月号 P626～P638
- 「吸着して機能する総義歯製作を極める技工ステップ」『歯科技工』歯歯薬出版 2016年3月号、P392～P398
- 「下顎総義歯吸着テクニック ザ・プロフェッショナル」クインテッセンス出版 2017年11月10日発行
- 「BPSエステティックデンチャー®の構想：「e Denture®システム」について」『QDT』前編・後編、クインテッセンス出版 2018年11.12月号、P18～P31/P20～P32
- 「MASTERPIECE」e Denture®システムによる総義歯製作』『QDT』クインテッセンス出版株式会社 2021年2月号



■講師略歴

相澤 正之 [あいざわ まさゆき]

●Japan Plate Denture Association（有床義歯学会）指導医
●日本顎咬合学会認定医

●五反田会 代表

略歴

- 1995年 日本大学歯学部卒業（学部43回）
- 日本大学歯学部歯科補綴学第1講座入局
- 2004年 あいざわ歯科医院開院（江東区亀戸）
- 2005年 日本大学歯学部歯科補綴学第1講座兼任講師
- 2008年 BPS認定医取得
- 2010年 2017 Ivoclar Vivadent 本社 BPS研修（Liechtenstein）
- 2013年 Gerber Registration Technique 研修（Switzerland）
- 総義歯臨床実技コース（銀座深水歯科）修了
- 2016年 下顎吸着義歯インストラクター取得
- 2017年 BPSクリニカルインストラクター取得
- 2019年 カワラダデンチャーシステム認定医取得

主な著書

- 「義歯の長期安定性を求めたデンチャーベースカラーリング技法の提案」『歯科技工』2012年9、10月号
- 「下顎義歯の吸着を可能にする総義歯臨床の実際」『補綴臨床』2015年11月号
- 「硬質材料を用いた総義歯のリラインのコツ」『日本歯科評論』2016年10月号
- 「下顎総義歯吸着のための咬合採得 セントリックトレーを用いた簡易咬合採得法」『デンタルダイヤモンド』2016年11月号
- 「デジタル技術を応用した治療用義歯の製作」『デンタルダイヤモンド』2022年5月号

